



無添加

無添加住宅®

2023年6月号

ニュースレター

MUTENKA NEWS LETTER

今回も前回に続き、
無添加住宅の開発者の
インタビューだよ！



Youtube



こんにちは。5月中旬過ぎからとって暑くなってきました。猛暑日の地域もありましたね。今からこんなじゃちょっと先が思いやられます。と思いきや、朝晩は冷え込んだりして、体調も追いつきませんよね。だからこそ、私たちのまわりの環境が大事で、無添加住宅こそ、身体もそして心も快適に健康になるおうちだと信じています。今月はそんな無添加住宅の基本コンセプトのまとめのお話ですよ～。

「無添加住宅」 基本コンセプトのまとめ



ずっと、「家の基本を見つめよう」ということで、昔の話や素材について話してきましたが、今月はそのまとめとなります。

すでにご存じの通り、「無添加住宅」は日本の昔の家づくりを手本にし、天然素材を存分に生かしています。外装は天然石、漆喰、無垢材、炭化コルクなどを用途・目的を考え、組み合わせ使います。内装も漆喰、天然石、無垢材、タイルなどを活用して、本物の安全で健康な住宅の実現を目指しています。副素材についても、塗料に柿渋、塩を防虫剤に、米のりを接着剤に、膠（ニカワ）は瞬間接着剤として用いています。

つまり、分かりやすく言えば、「食べられる家」を目指しているのです。もちろん、お菓子の家ではないので積極的に食べるわけにはいきませんが、口に入れてもいいものであれば悪影響があるはずはないですからね。

資材・建材についてもかなりのこだわりを持っており、天然素材なら何でもいという考えはとっていません。例えば、ヒノキは昔から建築物によく使われてきた材料ですが、ヒノキは虫や菌から身を守るための天然の“化学物質”を出しています。そのため健康な人には害が無くても、シックハウスや化学物質過敏症の方には決して「安心」というわけではないのです。

このようなコンセプトで私たちは無添加で安心・安全な家づくりを進めているのです。



株式会社無添加住宅
難波宏之代表取締役

家の空気を“見える化”しよう！ Vol.7



一般社団 全国健康・省工省住宅
普及振興機構 石坂蘭啓会長

化学物質を可能な限り排除した無添加住宅。それが数値に表れてこそ、本物…という声もあり、きちんとエビデンスを示すためにはまずは室内の空気測定に取り掛かっています。さてその結果はどうだったのでしょうか？※「むてんかびと全国版vol.1」より一部修正・追加して抜粋

- 難波** 先生、今、無添加住宅のモデルハウスで空気測定をして頂いていますよね。
- 石坂** はい、横浜市の平沼橋にあるtvkハウジングプラザ横浜のモデルハウスで行いました。
- 難波** それでどうだったんでしょうか？
- 石坂** はい、国の指針値を圧倒的に下回る数値でした。溶剤成分や接着剤成分もほとんど見られな、とても正常で健康的な空気と言う結果でした。
- 難波** 良かったです！自分たちが信じてやってきたことが証明出来て、こんなに嬉しいことはありません。
- 石坂** 通常、室内の空気は外の空気より汚れています。窓を開けて空気の入れ替えをするのはそのためなのですが、西宮市にある無添加住宅本社の会議室で測定をすると、外の空気と同じくらいに正常だという測定結果でしたよ。
- 難波** 漆喰と無垢材に囲まれた空間で生活することが健康につながるってということですね。
- 石坂** はいその通りです。これからは、モデルハウス以外の新築物件の空気もT(トータル)VOC測定していきまして、その結果、無添加住宅は溶剤成分が少なく、木の香りなどの自然由来成分が多いということが証明されました。
- 難波** 本当にありがとうございます。さらに自信になります。

来月に続きます。



Let's
Cook!

簡単レシピ「玉ねぎとかにかまの梅肉あえ」

4人分

材料

- 玉ねぎ……………中1個
かに風味かまぼこ(かにかま)…1袋
梅干し……………2粒
しょうゆ……………小さじ

作り方

- ①玉ねぎを2～3mmの幅に薄くスライスする。
- ②梅干しの種を取り除き、梅肉をちぎってボウルに入れ、しょうゆを加えて混ぜ合わせる。
- ③ボウルにかにかまをほぐして入れ、①と②を加えてよく混ぜ合わせる。
- ④お好みでネギやゴマを散らして召し上がれ♪



エンタメ情報

映画

『A Beautiful Life』

Netflixで
2023年6月1日から
配信



暮らしのアイデア！

絶対に見たくない！ あの黒い”害虫”を撃退する方法

これからの季節に動きが活発になる害虫といえばゴキブリ。想像したくもない人のためにイニシャルGとして対策を紹介します！

□その生態を知ろう

一般家庭に生息するクロゴキブリは、寒い季節にはコンクリートの割れ目や植木鉢の裏、電化製品の陰などで越冬し、気温が上がる6月くらいから動きが活発になります。チャバネゴキブリは主に飲食店などに一年中出没するといわれています。共通する特徴として、暗くてジメジメした、えさ&水分がある場所を好みます。かなりの雑食で、生ごみだけでなく人間の毛髪や紙くず、果ては石けんも食べるとか。見た目の嫌悪感だけでなく、不衛生な場所に生息しているためサルモネラ菌や大腸菌など細菌性の病原菌をその身にまとい、家中にばらまいてしまう恐れがあります。フンや死骸がアレルギーになることも。

□Gの出ない家にするには

Gは外界から侵入して増えていくといわれます。幼虫は1mmの隙間からでも入ってくるので徹底的にガードすることが大事です。まずは排水管周りのすき間をチェック。台所用のアルミテープや手芸用の樹脂粘土などですき間を埋めてしまいましょう。窓周辺では、網戸とサッシのすき間にも気を付けて。防風・防水のためにすき間テープが市販されているのでぜひ試してみてください。見落としがちなのは、エアコンの排水ホースです。室外機ホース用のキャップが市販されているので、取り付けるだけでGを遮断しやすくなりますよ。意外なところでは、不要になった段ボール。Gが産卵するともいわれているので即処分するようにしましょう。

□抹殺するなら確実に！

もし遭遇したら素早く確実に仕留めなければなりません。Gは前進しかできないので、殺虫スプレーを吹きかけるなら進行方向を狙って。キッチンシンクまわりなら洗剤を垂らすだけでOK。界面活性剤が気門を塞ぐので動けなくなります。浴室なら熱湯をかけるのも有効です。市販の設置型G駆除剤の中身は毒えさ。活動が活発になる6月頃から置いておくとベストです。部屋の隅々にまで殺虫成分が行き渡るくん煙剤は成虫には効きますが、卵には効かないので、一度使用してから卵が孵化する2～3週間後にもう一度使用すればOKです。